



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月3日

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
 コード番号 1730 URL <https://www.asofoam.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 花岡 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役人事総務部長 (氏名) 井上 喜博

TEL 044-422-2061

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	948	4.3	6		0		0	
2020年3月期第1四半期	909	15.0	41		38		30	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	0.13	
2020年3月期第1四半期	8.85	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,521	1,339	38.1
2020年3月期	3,413	1,354	39.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,339百万円 2020年3月期 1,354百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		5.00	5.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	26.6	35		37		25		7.32
通期	4,700	16.6	110	70.2	115	64.6	80	100.9	23.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	3,420,000 株	2020年3月期	3,420,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	6,232 株	2020年3月期	6,231 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	3,413,768 株	2020年3月期1Q	3,413,806 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. その他	7
受注高、完成工事高及び繰越工事高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い4月7日に緊急事態宣言が発出され、経済活動が急速に停滞したことから雇用・所得環境が悪化し、個人消費が冷え込むなど景気は極めて厳しい状況となりました。5月25日には非常事態宣言が解除され、また政府や自治体の経済対策により景気の下げ止まりの兆しが一部見られたものの、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましても、同感染症の感染拡大予防のため建設工事の中断や発注の遅延などが一部に生じ、また企業業績の不透明感から設備投資を抑制する動きも広まり、建設業景況感は悪化いたしました。

このような状況の下、当社は、同感染症予防に注力するとともに、前事業年度から取り組んでいる気泡コンクリート工事で地盤改良工事の営業活動及び施工それぞれの一体化を一層推進し、営業と施工の効率化に取り組み、受注量の獲得と収益性の改善をはかってまいりました。

その結果、同感染症拡大予防に伴う工事の中断や遅延などの当社への影響は多少ありましたが軽微であり、当第1四半期累計期間の業績は、受注高が1,025百万円（前年同四半期比28.4%増）、売上高が948百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

各段階の損益につきましては、前年同四半期に比べ完成工事総利益率が改善し、営業損失6百万円（前年同四半期は営業損失41百万円）、経常損失0百万円（前年同四半期は経常損失38百万円）、四半期純利益0百万円（前年同四半期は四半期純損失30百万円）となりました。

主要な工事の状況は、次のとおりであります。

(気泡コンクリート工事)

受注高は、それぞれの工種でほぼ順調に推移し、軽量盛土工事の受注高が379百万円（前年同四半期比22.3%増）、管路中詰工事の受注高が157百万円（前年同四半期比0.9%増）、空洞充填工事の受注高が256百万円（前年同四半期比267.5%増）となり、気泡コンクリート工事全体の受注高は792百万円（前年同四半期比48.0%増）となりました。

完成工事高につきましては、同感染症拡大予防に伴う工事の中断や遅延の影響が多少発生し、軽量盛土工事の完成工事高が352百万円（前年同四半期比19.4%減）、管路中詰工事の完成工事高も前事業年度からの繰越工事が少なかったことで134百万円（前同四半期比28.8%減）と減少し、受注高が増加した空洞充填工事の完成工事高は125百万円（前年同四半期比124.7%増）と増加しましたが、気泡コンクリート工事全体の完成工事高は612百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

(地盤改良工事)

受注高は、価格競争激化による失注があり246百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。

完成工事高につきましては、前事業年度からの繰越工事が多かったことで271百万円（前年同四半期比39.7%増）となりました。

なお、当社の主たる事業の特徴として、完成工事高の割合が下半期に偏るといった傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ107百万円増加し3,521百万円となりました。その主な要因としましては、電子記録債権が57百万円、完成工事未収入金が52百万円それぞれ減少しましたが、現金預金が177百万円、未成工事支出金が15百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ122百万円増加し2,181百万円となりました。その主な要因としましては、支払手形が48百万円、電子記録債務が54百万円、工事未払金が43百万円それぞれ減少しましたが、借入金が257百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ14百万円減少し1,339百万円となりました。その主な要因としましては、配当金の支払いをしたことにより、利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況いかににより建設工事の中断や遅延、また令和2年7月豪雨の災害復旧優先などによる既存公共工事の発注遅れなどが懸念されますが、今後需要が見込まれ、十分な施工体制も整えていることから、2020年5月13日に公表しました2021年3月期（第2四半期累計期間及び通期）の業績予想については、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	508,195	685,981
受取手形	205,675	212,193
電子記録債権	349,486	292,107
完成工事未収入金	628,606	576,286
売掛金	5,318	3,380
未成工事支出金	1,898	17,193
原材料及び貯蔵品	59,037	62,764
前払費用	22,245	22,925
その他	7,384	11,968
流動資産合計	1,787,848	1,884,801
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	50,055	48,858
構築物（純額）	951	1,556
機械及び装置（純額）	160,965	165,256
車両運搬具（純額）	1,040	1,148
工具、器具及び備品（純額）	7,309	7,528
土地	1,100,858	1,100,858
リース資産（純額）	36,422	37,044
有形固定資産合計	1,357,603	1,362,252
無形固定資産		
ソフトウェア	4,441	4,129
リース資産	4,440	3,330
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	11,232	9,809
投資その他の資産		
投資有価証券	15,544	18,364
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	4,553	4,553
長期前払費用	2,056	2,394
繰延税金資産	119,569	124,104
敷金及び保証金	14,758	14,538
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△19,968	△19,968
投資その他の資産合計	256,687	264,161
固定資産合計	1,625,523	1,636,224
資産合計	3,413,371	3,521,025

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	291,694	243,224
電子記録債務	313,972	259,758
工事未払金	394,511	350,705
短期借入金	8,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	235,200	266,884
リース債務	24,236	23,743
未払金	65,472	66,076
未払費用	5,219	8,612
未払法人税等	14,545	8,457
未払消費税等	40,589	20,121
未成工事受入金	13,156	11,366
賞与引当金	27,758	49,947
その他	1,896	3,955
流動負債合計	1,436,250	1,332,852
固定負債		
長期借入金	337,700	551,716
リース債務	19,952	20,109
退職給付引当金	232,001	241,674
役員退職慰労引当金	32,924	34,788
固定負債合計	622,579	848,288
負債合計	2,058,829	2,181,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	885,000	885,000
固定資産圧縮積立金	803	776
繰越利益剰余金	62,487	45,883
利益剰余金合計	972,341	955,710
自己株式	△1,552	△1,553
株主資本合計	1,360,388	1,343,757
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,846	△3,873
評価・換算差額等合計	△5,846	△3,873
純資産合計	1,354,541	1,339,884
負債純資産合計	3,413,371	3,521,025

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	909,246	948,327
完成工事高	902,783	940,255
商品売上高	6,462	8,072
売上原価	776,691	783,474
完成工事原価	772,441	778,571
商品売上原価	4,250	4,903
売上総利益	132,554	164,852
完成工事総利益	130,342	161,684
商品売上総利益	2,212	3,168
販売費及び一般管理費	174,403	171,387
営業損失(△)	△41,848	△6,534
営業外収益		
受取手数料	77	58
受取配当金	41	4,454
受取技術料	5,321	3,528
雑収入	70	26
営業外収益合計	5,511	8,066
営業外費用		
支払利息	1,100	978
為替差損	150	—
雑支出	495	555
営業外費用合計	1,746	1,533
経常損失(△)	△38,083	△0
特別損失		
固定資産除却損	—	13
投資有価証券評価損	1,981	—
特別損失合計	1,981	13
税引前四半期純損失(△)	△40,064	△14
法人税、住民税及び事業税	299	4,930
法人税等調整額	△10,143	△5,383
法人税等合計	△9,843	△453
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△30,220	438

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	535,695	67.1	792,670	77.3	2,559,887	61.9
地盤改良工事	259,766	32.5	246,731	24.1	1,425,360	34.4
その他工事	2,900	0.4	△14,350	△1.4	153,910	3.7
合計	798,362	100.0	1,025,051	100.0	4,139,158	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	682,677	75.6	612,572	65.1	2,617,785	66.0
地盤改良工事	194,232	21.5	271,301	28.9	1,247,551	31.5
その他工事	25,874	2.9	56,381	6.0	100,369	2.5
合計	902,783	100.0	940,255	100.0	3,965,706	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期 別 工事別	前第1四半期累計期間末 2019年6月30日		当第1四半期累計期間末 2020年6月30日		前事業年度末 2020年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	634,996	74.9	904,176	74.7	724,078	64.3
地盤改良工事	158,306	18.7	246,013	20.3	270,582	24.0
その他工事	54,600	6.4	60,383	5.0	131,114	11.7
合計	847,902	100.0	1,210,572	100.0	1,125,776	100.0

- (注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で、契約の変更により請負金額の増減がある場合は、当四半期受注高にその増減額を含んでおります。したがって、当四半期完成工事高にもかかる増減額が含まれております。
2. 当四半期末繰越工事高は（前事業年度末繰越工事高+当四半期受注工事高-当四半期完成工事高）に一致しております。